



富士森

東京都立富士森高等学校同窓会報

東京都立富士森高等学校
同窓会報 (No.12)

発行日 平成19年4月1日
編集 富士森高等学校同窓会
住所 〒193-0894
八王子市長房町420番地2
都立富士森高等学校内
TEL 042-661-0444
<http://www.fujimori-ob.com/>



同窓会設立60周年 19年度同窓会総会

6月10日(日)午後1時から
京王プラザホテル八王子で開催

今年度は、母校創立66年目の年、そして同窓会設立60周年の年となりました。ここ数年間は、母校の多目的ホールを会場にしてきましたが、久しぶりに会場を校外に移しました。そのため、校内見学の企画はありませんが、吹奏楽部OB会メンバーによるミニ演奏や同窓生アーティストによるピアノ演奏なども予定しています。一人でも多くの同窓生にご参加いただき、青春時代にタイムスリップして、あの甘酸っぱい思い出体験してみませんか。

級友、同期の仲間、部活の先輩や後輩に一声かけて是非皆さんで参加をお願いいたします。参加確認は、会費納入の有無で行ないます。5月31日までに送金をお願いします。

会場案内図



日時：平成19年6月10日(日)
総会：午後1時
懇親会：午後2時00分
会場：京王プラザホテル八王子
(4階 宴)

会費：10,000円
振込：郵便局 141-0-261329
締めきり：5月31日(木)

<注>お手数ですが郵便局備付の「払込取扱印票」でお振込ください。

同窓会51の年

◆会報の発行【4月1日】

会報第11号を1万3千部発行、全会員に送付。在校生にも配布。

◆入学式【4月7日】

会長・副会長が来賓として参列。

◆同窓会総会を開催【5月28日】

母校多目的ホールを会場に開催。昭和31年卒の方々を中心に57名の同窓生が参加した。総会に先立ち、母校吹奏楽部による演奏を堪能した。演奏後、吹奏楽による伴奏で全員による校歌斉唱で幕となった。吹奏楽部員とともに全員で記念撮影。その後、小沢副校長の案内でパソコン教室やL1教室、体育館、特別教室などの学校施設を見学。台町校舎で卒業された同窓生は、母校の立派な施設に感激しきりだった。

総会は、水越副会長の進行で開幕。議長には菱山副会長が就任して、議事進行。長谷川会長から平成17年度の事業報告を、同決算報告を近会計から、監査報告を松坂会計監査からそれぞれ報告。質疑応答の後、全員一致で了承された。その後、平成18年度役員を会長から紹介し、承認。さらに平成18年度の事業計画案、

予算案を長谷川会長から提案し、これも全員一致で了承された。

総会終了後は、アジアドのパンを食べながら懇談。懇談に先立ち、小沢副校長から、母校の状況のほか、近年、都立高校の新配置計画により、市内の都立高校は大きく様変わりしているとの報告がされた。

懇談会では、同窓会加入数が減っていることが大きな話題に。やはり、在校生に対して同窓会活動に対する不断のPRが大切なことだとの結論に達した。

◆文化祭【9月17・18日】

歴代の制服と卒業アルバム・校舎の変遷など歴史を紹介する写真等を展示。また、恒例となった「七宝教室」を開設し、小石京子幹事が講師となり、来場した在校生、同窓生などに携帯ストラップやキーホルダー

市内の都立高校が大きく様変わり

平成18年度末で、第二商業高校と八王子工業高校の両校が閉校となりました。平成19年度から第二商業高校が昼夜間3部の定時制の「八王子拓真高校」に、八王子工業高校が産業教育の「八王子桑志高校」となり、伝統ある両校が新たな高校としてスタートしました。

平成17年度には館高校が単位制の「翔陽高校」に生まれ変わり、南多摩高校も平成22年度から中高一貫6年制の高校となります。母校は、将来の中高一貫教育高への移行を視野にした中高連携推進高として、市内の中学校との「ふれあい講座」や「中学校への出前授業」などを実施しているほか、定時制も平成19年度で募集を終了、21年度末で廃課程となります。平成17年度からは、3年間「重点支援校」の指定を受け、生徒が持つ潜在的な能力や将来の可能性を伸ばし、多様な進路実現にできる教育を目指しています。

(都教育庁ホームページ及び母校パンフレットから)

お祝いを贈呈。

吹奏楽部定期演奏会が3月28日に八王子市民会館で開催。PTAとともに会場費の一部を支援したほか、プログラムに広告を掲載。

◆幹事会の開催【毎月第3土曜日】

原則として毎月第3土曜日の午後1時から定例の幹事会を開催。行事等の際は、準備のため随時に開催。

◆卒業式【3月3日】

会長が出席。前日の卒業式演習で24名に皆勤賞としてスポーツウツチを贈呈。

◆ホームページの更新・管理

同窓生の意見や情報交換の場としてインターネット上にホームページを開設。

◆同窓生支援

クラス会や同期会の開催に通信費の一部を支援。

◆清掃ボランティア【11月2日】

校外通学路を中心にPTAとともに清掃ボランティアに参加。

◆在校生支援

水泳部の熊沢歩美さんが「インターハイ」と「国体」に出場。それぞれ

東京都立富士森高等学校同窓会会計報告（平成17年度）

一般会計

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
前年度繰越金	3,469,447	3,469,447	
同窓会費	1,600,000	1,498,630	6,000円×189名（送金手数料－840円） 4,000円×93名（送金手数料－6,530円）
雑収入金	0	18,000	
合計（①）	5,069,447	4,986,077	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
運営費	70,000	64,459	用紙等事務消耗品購入
通信費	50,000	30,560	切手代、役員電話代
交通費	130,000	109,600	役員幹事会参加交通費
備品費	0	0	
総会費	50,000	36,813	茶菓子・模造紙代等
会報発行費	1,800,000	1,971,613	会報・封筒印刷代、郵送料
文化祭費	80,000	55,321	来場者接待用茶菓子代
ホームページ維持費	70,000	67,515	
予備費	100,000	46,931	
合計（②）	2,350,000	2,382,812	
次年度繰越金(①-②)	2,719,447	2,603,265	

特別会計

【周年事業基金】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
周年事業基金	10,000,000	10,000,000	
合計	10,000,000	10,000,000	

【在校生支援金 収入の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
前期繰越	3,918,891	3,918,891	
増額	0	0	
預金利息	0	19	預金利息
合計（①）	3,918,891	3,918,910	

【在校生支援金 支出の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
卒業生記念品代	230,000	206,460	卒業証書ホルダー、皆勤賞等
クラブ支援費	170,000	72,000	吹奏楽部会場費等
合計（②）	400,000	278,460	
次年度繰越金(①-②)	3,518,891	3,640,450	

【同窓生支援金 収入の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
前期繰越	3,459,868	3,459,868	
預金利息	0	17	
合計（①）	3,459,868	3,459,885	

【同窓生支援金 支出の部】

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	説 明
クラス・同期会補助	100,000	140,630	クラス会（5件） 同期会（3件）
合計（②）	100,000	140,630	
次年度繰越金(①-②)	3,359,868	3,319,255	

以上のとおり報告します。平成18年5月20日 東京都富士森高等学校同窓会 会長 長谷川 隆 司
会計 馬場 幸枝
近 がおる

平成17年度決算につき、関係諸帳票類等をそれぞれ精査・監査の結果、適正であったことを認め、報告します。
平成18年5月20日 東京都富士森高等学校同窓会 会計監査 松坂 章 二
会計監査 錦 織 政 晴

近況報告

平成18年度総会の開催に際して多くの会員から近況報告が寄せられました。その近況報告と合わせて、賛助金送金時のコメントも掲載しました。また、掲載を希望しない方は、その旨を記載してください。報告中の時間は昨年現在です。

教職員の方々から

◆鈴木精一郎(第9代校長 府中市)

何とか生き長らえています。88歳になりました。

◆小峯英夫(第14代校長 清瀬市)

同窓会運営、ご苦勞様です。工夫して学校を支援してください。平成6年3月退職。その後、私学で11年勤務。現在、完全フリーとなり、囲碁・将棋のボランティアをしたり、時折サッカーの指導もしたりしております。

◆栃本忠良(教頭 立川市)

北里大学勤務を続けています。相模原と三陸のキャンパスを往復していますが、時々途中下車したりして、趣味の文学碑巡りなどの楽しみを見つけました。入会しない卒業生が増えたという寂しい世の中になりましたね。

◆小田原栄(国語科 あきる野市)

昨年は出席と返事して参加できず、申し訳ございません。今年は何とかと思いますが、日程調整できません。新採で2年間だけでしたが、大変貴重な教員生活を過ごし、都教育庁で経験した数々の役

職の中でも施策施行の基本となったと思っています。現在、八王子市教育委員会委員長としてご恩返しできれば嬉しいと奮闘中です。市役所には当時の生徒や同窓生が多く、頼もしい限りです。財政事情については、自分の田舎の母校や他の都立高校では余り聞かない話で、気になるところです。

◆川口玲雄(国語科 練馬区)

無為徒食、閑日月を楽しんでいます。

◆神谷淳子(国語科 北野町)

南多摩高校での嘱託員を終えて2年目。若い頃夢中になっていたコーラスを再開しました。秋にはスロベニアに演奏旅行をするため、もつか猛練習中です。

◆両角倉一(国語科 甲斐市)

今回も失礼しますが、ご盛会を祈ります。別便で賛助金を送ります。

◆平島御蔵(数学科 日野市)

近年、老化現象甚だしく、期日に間に合わず恐縮しています。過日、高齢者検診で初めて精密検査を受けるよう指示がありましたので、現在、検査加療中です。

◆石井 清(数学科 大和田町)

同窓会の発展、継続のために頑張ってください。

◆岡谷栄木(数学科 あきる野市)

完全退職し、現在は各種サークルに参加したり、町内会の役員をさせられたり、忙しく働いています。会の発展をお祈りいたします。

◆関谷 弘(数学科 北海道七飯町)

元気でやっております。

◆三井邦子(数学科 北野台)

関係者の方々、お世話様です。

◆林 雅美(数学科 めじろ台)

在校生のクラブ費用は現職の先生たちに、

うんと頑張ってもらいましょう。

◆大角幸子(社会科 国分寺市)

会報有難うございます。役員の方々のご苦勞に感謝いたします。賛助金としてささやかながらお送りいたします。益々のご繁栄ご発展をお祈りいたします。

◆三宅博士(英語科 長房町)

元気でやっています。貴校の益々の発展を祈ります。

◆岡本昭二(理科 元横山町)

全定合わせて17年お世話になった学校です。遠くからですがいつも発展を祈っております。同窓会は巣立った者の心の支えです。ガンバってください。

◆北川浩平(理科 小金井市)

同窓会運営、ご苦勞様です。65歳で都立高校退職後、小金井市のシルバーセンタリーに入会し、市営駐車場管理の統括を10年余り続けてきました。健康には自信があったのですが、昨年5月に直腸がんが見つかり、1ヶ月入院、手術をしました。退院後は全く正常で、今年は無事に喜寿を迎えました。

◆山本 進(理科 あきる野市)

いつも同窓会報をお送りいただいて感謝しております。60年前の自分を思い出し感慨無量です。私も80歳。20歳のころ八王子市立高女に勤務し、天井なし、ガラスの無い校舎でしたが、若かったもので、毎日続く宿直と富士森公園を思い出します。大変でした。ご盛会をお祈りいたします。

◆佐藤秀彦(音楽科 徳島市)

定年退職後3年目を迎えています。郷里に帰って悠悠自適の毎日。晴耕雨読で、夜は酒、今だに時々寄越してくれる卒業生たちの便りに感謝しながら……。

◆染谷知子(音楽科 桐田町)

会報を懐かしく拝見しました。同窓会を維持して下さるための物心両面のご苦勞もさぞやとお礼申し上げます。私も元気に過ごしております。卒業生の活躍や消息に力をいただきます。皆様もどうぞお元気で。小額ですがお許しください。3年後に元気で居られましたら、その時にまたいたします。

◆大田原弘幸(保健体育科 千人町)

この4月に八王子北高校に着任しました。

歳なりに元気にしております。

◆池内(金子) 澄(保健体育科 武蔵野市)

本年度も内科検診のお手伝いに行ってきました。富士森の明るさは今も昔も変わりませぬ。

◆佐藤有弘(英語科 散田町)

同窓会報の賛助金です。どうぞよろしく。

◆小野寺鈴子(養護 緑町)

会報有難うございます。同窓会の苦しい事情がよく解りました。継続してゆくことは、尊く価値のある仕事です。僅かばかりですがお役に立てれば嬉しく思います。18年富士森高校に勤めた後、昭和62年に都立西高に転じ、そこで10年勤め定年になりました。富士森高校には懐かしき良き思い出がいっぱいあります。18年間山岳部の顧問として部員と南アルプス全山と東北の飯豊連峰や朝日連峰と一緒に歩いたことは心の財産になっています。ほかに昭和59年に40周年記念誌の編集長の任に当たり、発行したことは思い出になっています。平成2年から蓼科高原で一年の大半を過ごすようになっていきます。

◆佐藤 満(司書 豊島区)

会報を懐かしく拝見しました。同窓会の苦しい事情がよく解りました。継続してゆくことは、尊く価値のある仕事です。僅かばかりですがお役に立てれば嬉しく思います。18年富士森高校に勤めた後、昭和62年に都立西高に転じ、そこで10年勤め定年になりました。富士森高校には懐かしき良き思い出がいっぱいあります。18年間山岳部の顧問として部員と南アルプス全山と東北の飯豊連峰や朝日連峰と一緒に歩いたことは心の財産になっています。ほかに昭和59年に40周年記念誌の編集長の任に当たり、発行したことは思い出になっています。平成2年から蓼科高原で一年の大半を過ごすようになっていきます。

◆小野寺鈴子(養護 緑町)

会報有難うございます。同窓会の苦しい事情がよく解りました。継続してゆくことは、尊く価値のある仕事です。僅かばかりですがお役に立てれば嬉しく思います。18年富士森高校に勤めた後、昭和62年に都立西高に転じ、そこで10年勤め定年になりました。富士森高校には懐かしき良き思い出がいっぱいあります。18年間山岳部の顧問として部員と南アルプス全山と東北の飯豊連峰や朝日連峰と一緒に歩いたことは心の財産になっています。ほかに昭和59年に40周年記念誌の編集長の任に当たり、発行したことは思い出になっています。平成2年から蓼科高原で一年の大半を過ごすようになっていきます。

◆佐藤 満(司書 豊島区)

会報有難うございます。同窓会の苦しい事情がよく解りました。継続してゆくことは、尊く価値のある仕事です。僅かばかりですがお役に立てれば嬉しく思います。18年富士森高校に勤めた後、昭和62年に都立西高に転じ、そこで10年勤め定年になりました。富士森高校には懐かしき良き思い出がいっぱいあります。18年間山岳部の顧問として部員と南アルプス全山と東北の飯豊連峰や朝日連峰と一緒に歩いたことは心の財産になっています。ほかに昭和59年に40周年記念誌の編集長の任に当たり、発行したことは思い出になっています。平成2年から蓼科高原で一年の大半を過ごすようになっていきます。

◆小野寺鈴子(養護 緑町)

会報有難うございます。同窓会の苦しい事情がよく解りました。継続してゆくことは、尊く価値のある仕事です。僅かばかりですがお役に立てれば嬉しく思います。18年富士森高校に勤めた後、昭和62年に都立西高に転じ、そこで10年勤め定年になりました。富士森高校には懐かしき良き思い出がいっぱいあります。18年間山岳部の顧問として部員と南アルプス全山と東北の飯豊連峰や朝日連峰と一緒に歩いたことは心の財産になっています。ほかに昭和59年に40周年記念誌の編集長の任に当たり、発行したことは思い出になっています。平成2年から蓼科高原で一年の大半を過ごすようになっていきます。

◆故 岡田栄吉(英語科 あぎる野市)
平成17年8月に89歳で亡くなりまし
た。

◆故 伊東敏男(数学科 千葉市)

いつも会報をお送りいただきありがと
うございます。永い間お世話になってお
りました主人は、本年3月に亡くなりま
した。僅かではありますが、会報発行の
足しになればとお送りいたします。

昭和20年代卒の方々から

●木代(近藤) 十三子(20年卒 出水市)

術後3年余り、田舎でゆっくり静養し
ています。今後とも総会へは不参加と思
います。

●川崎(伊藤) 和子(20年卒 安中市)

第1期卒業生です。一年一年と歳を重ね、
80歳近くになります。昨年は夫に先立た
れました。「生ずるが独り、死するも独り、
沿い果てる人は無し」の言葉を胸に今、
日々生ある限り生きなければと、人生最
終ラウンドに立つております。とにかく
輝くばかりの青春を送った戦争中の学生
時代はあまりにも遠い昔となりました。
若き後輩の皆さまに声援をおくるのみで
ございます。

●春日(指田) 常子(20年卒 沼島市)

今年には喜寿の祝い。年々体力が衰え、
昔が懐かしく思います。戦中の女学生で
したので、今の若者のような遊びや生活
ができなく、歳をとってから旅行などの
楽しみをしてきました。これからもプラ
ス思考で生きていきたいと思えます。同
窓会の発展をお祈り申し上げます。

●小俣(新野) 京子(20年卒 相模原市)

早や卒業して半世紀以上が過ぎてしま

いました。バレー部でよく練習したも
でした。しかし、人工透析を受けるよう
になってしまいました。病院通いが続い
ています。

●清水(櫻井) 文字(21年卒 前橋市)

本の間から手紙が出てきました。遅く
なりましたが賛助金をお送りします。

●高岸和子(23年卒 板橋区)

歳を重ね、体調を気にしながらの生活
ですが、レザークラフトを続けられる喜
びを感じられる毎日です。母校の発展と
皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたし
ます。

●植松(中津) 照子(23年卒 子安町)

すっかり御無沙汰してしまいました。
いつもお骨折りくださり本当に感謝いた
しております。目下、病氣療養中で総会
になかなか参加することができませんが、
同窓会発展のため尽力させていただきます。

●平(染谷) 真智子(24年卒 大横町)

卒業して60年近くになりますが、母校
が益々発展されているようで嬉しく思
います。幹事の方々のご苦勞を思い、少
ばかり送金させていただきました。

●川本(中村) 充子(24年卒 新宿区)

併中の卒業生です。数名の方々と文通
をしております。茶の湯を趣味に気まま
な人生を楽しんで生活しています。

●森口(平野) 千恵子(24年卒 諏訪町)

同窓会運営にご尽力の皆さま、ご苦勞
様です。益々のご発展をお祈り申し上げ
ます。

●諸角(岩田) アヤ子(26年卒 上野原
市)

会報を見るたびに過ぎた年月の長さを
しみじみ思い出します。教えを受けた先
生方のお名前も少なく寂しいですが、後

に続く皆様方の素晴らしい活躍に期待し
ております。同窓会の益々の発展をお祈
りいたしております。

●小野(菰原) 久子(26年卒 姫路市)

会報を懐かしく拝見しました。大高先生
山本先生をはじめ、同級生のお名前を拝
見し懐かしさでいっぱいです。お一人お
ひとりのお顔が浮かんできます。私は三
世代仲良く暮らしております。会費不足
で大変ですが、頑張ってください。

●藤宮(八木) 静江(26年卒 所沢市)

毎日、元気で幼児教育に従事しており
ます。可愛い園児と若い先生の指導は大
変ですが、楽しみでもあります。また、
四季の草花の手入れに忙しくしています。

●山崎(高城) 敏子(27年卒 めじろ台)

ジムに行ったり絵を描いたり、歳な
りに元気に毎日を送っています。

●関口(山上) 和子(27年卒 富士見町)

元気に暮らしております。

●宮沢元英(27年卒 武蔵野市)

コミュニケーションセンターの運営委員をし
たり、スポーツ(卓球)をしています。

●中野(桶田) 利江(27年卒 瑞穂町)

会報を懐かしく拝見いたしました。お
送りくださいました方々に感謝いたします。
同窓会運営にご苦勞なさっている様子で
すね。何もお手伝いできない私です。些
少で申し訳ありませんが、お役に立てれ
ば幸いです。富士森の往時が偲ばれまし
た会報の1ページずつをめくり、50何年
振りかで教えを受けたお二人の先生、山本・
大貫両先生のお元気な姿を拝見し、涙が
出る思いでした。お二人の先生に言われ
た言葉が今でも鮮明に覚えています。今
年の4月に姪が富士森に入学でき、身内
に後輩ができたことに喜びを感じています。

現在は、主人と二人の生活です。庭の木々
の色づきや草花の手入れ、裏の畑の管理
など毎日まめまめしく動いています。

●清水(平澤) 由子(27年卒 茅ヶ崎市)

総会の案内、いつも有難うございます。
何のお手伝いもできず申し訳なく存じて
おります。少し体調を崩していますが、
気分の良いときはパッチワークなどをし
て過ごしています。

●家中(原) 賀代子(27年卒 館林市)

同窓会の便りが来ますと生まれ育った
八王子が懐かしくなります。遠くに住ん
でいますので、なかなか参加できなくて
本当に申し訳なく存じております。

●齊藤 禎(28年卒 万町)

すっかり老人の域に入ってしまった。
年一回の会報でも同窓生として繋がりを
持っていることを実感しています。今年
は出席できませんが、役員の方々の弛ま
ぬ努力を感謝しています。

●山宮(神保) 晴乃(28年卒 新潟市)

変わりがせず、静かな日々を送ってお
ります。木々のそよぎ、鶏の声、草々に
囲まれ、狭い庭ですが主人の木の手入れ
を眺めたりして、歳相応の時間を過ご
しております。

●青柳(堀田) 千津江(28年卒 片倉町)

書や絵など、趣味に親しみ楽しみなが
ら過ごしています。

●坂口(井上) 房子(28年卒 町田市)

小額で申し訳ありません。

●大久保(竹内) 幸子(28年卒 台町)

卒業してから半世紀以上の年月の流れ、
自分の人生を振り返り、楽しかったこと、
苦しかったことを共に反省の齢になりま
した。現在は、息子家族と共に暮らし、
孫の相手をしたり週に一度のストレッチ

体操と忙しく、自然な加齢を重ねていき
たいと思っております。

●鈴木綾子(29年卒 東村山市)

今年の一月に70歳になり、ウツ気味だ
と友人に話したら、慰めてくれるのかと
思いきや、涙を流して笑われました。「そ
んなの2カ月で治るわよ」と言われ、そ
の通りでした。30歳から80歳の友人と
のお付き合いで楽しみであり、勉強であり
元気に過ごしております。数年休んでい
たスキーを来年こそは再開しようと思っ
ています。

●坂本文利(29年卒 下恩方町)

29年の卒業生が八王子市立として最後
の卒業生だと思います。次の30年卒から
都立になりました。

昭和30年代卒の方々から

●山岸(上田)トヨ子(30年卒 北区)

卒業して50年が過ぎ、学校の記憶も薄
れてきた今日この頃。森田・井上・神保・
阿部先生などがいらつしやつた時代です。
卒業以来、病氣もせず医師にかかること
もなく元気で、今は生涯学習を若い人た
ちと楽しんでいきます。

●下平(横倉)正江(30年卒 八木町)

毎年、会報有難うございます。私のおつ
つて嬉しいお便りの一つになっていきます。昨
年秋に転居して、まだまだ落着かない感じ
で生活していますが、元気にしております。
同窓会の発展をお祈りいたします。

●市川(雨宮)淑子(30年卒 青梅市)

会報を有難うございます。今年70歳を
無事に迎えられました。記念に3口賛助
金を送ります。

●池田(佐々木)珠子(31年卒 横浜市)

新校舎をまだ拝見しておりませうら
に歳を重ねてしまいました。来年は70歳
代に突入します。ぜひ一度母校の門をく
ぐつて見たいと思っております。

●服部(小沢)ワカエ(31年卒 富士市)

お便りと会報を読ませていただきました。
住む所も遠いし、昭和31年度卒ですから
高校生活も記憶も薄れて、私の気持ちの
中でははるか遠い感じですが、事務局の方
のご苦勞には感謝します。今回は賛助金
のみ振込させていただきましたが、今後の
送付は遠慮します。

●外山(斎藤)弘子(31年卒 杉並区)

会報を見てみると、その当時は懐かし
く思い出されます。65歳の時にガンが見
つかり、手術・抗ガン剤という生活です。
抗ガン剤が休みの時は元気になり、その
合間を利用してスキューバダイビングに
出かけたりしています。普段は週5日プー
ルで歩いたり泳いだりの毎日です。とり
あえず元気にしています。

●大木(茂)31年卒 川口町)

会報で柔道部OB会の呼びかけがあり
ました。小生は、第二期生として活躍し
たことを思い出しました。柔道部OB会
に参加したいと思っております。同期も
男子4名ほどが逝去されています。残念
です。歳には勝てません。幹事の方々も
くれぐれも身体を大切に。

●武田(塚本)多恵子(31年卒 川崎市)

毎日元気で暮らしております。

●吉野(向山)美江(31年卒 中野山王)

山登りを楽しく行っております。短歌二首
「階段を登りのぼりて土合駅 谷川岳めざ
し改札口を出す」
「山の朝陽に染まりゆく雲海を友と並びて
飽かず見ており」

●峯尾孝好(31年卒 立川市)

卒業以来50年の歳月が流れましたが、
元気にやっております。区切の年に当たり
同期の仲間とともに参加したたく思い
ます。

●大日向綾子(31年卒 台町)

息子夫婦、孫たちと穏やかな毎日を過
ごしています。

●花沢(佐々木)久子(31年卒 所沢市)

年をとりました。

●稲見(紫村)美智子(31年卒 国立市)

同窓会幹事役員の方々、ご苦勞様でご
ざいます。会報を読ませていただいております。
感謝とともにお礼申し上げます。

●大丸博功・(渋谷)美千代(31年卒 国分寺市)

元気でです。

●岩崎伸光(31年卒 府中市)

草花、モミジの鉢植えの手入れで、毎
日明け暮れています。

●倉田義和(31年卒 藤野町)

私たち31年度卒業生は、歴代幹事のお
陰で、卒業から50年が経過しても一同に
会し長い人生を語り合っています。役員
の皆さん頑張ってください。母校に栄光
あれ!

●大熊英昭(31年卒 檜原町)

9年前に頸椎の手術を行い、その後
遺症に未だ悩まされ、病院通いの現状です。
それまでは毎日出席していたクラス同窓
会も欠席しています。好きだった酒・カ
ラオケもご無沙汰で、今は昔から好きだっ
た園芸をポツポツとやっている程度です。

●今野(藤縄)美子(32年卒 町田市)

現在、月々金曜日の午前9時から午後
5時まで勤務中。賛助金の納入が遅れて
すみません。勤務をしながら週1ゴルフ
に熱中しています。

●小野木(石川)雅子(31年卒 府中市)

長房の校舎に一度行ってみたいと思ひ
ながら、行く機会が無く残念です。思い
出は富士森にあった校舎ですが・・・。
また機会がありましたらと思っております。

●庄野靖一(31年卒 山北町)

近所の草刈りや雑用を頼まれ、忙しい
毎日です。その間にテニスで汗を流して
います。

●山下秀明(32年卒 練馬区)

平成12年に定年退職いたしました。が、
その後第二の人生は心(精神)と体(身体)
のために頑張っております。しかし、
第三の人生としてボランティア活動をし
たいと思っております。事務局の方、大
変ご苦勞様です。

●伯田好史(32年卒 武蔵野市)

定年を迎えて3年が過ぎましたが、自
由な時間を多くの趣味の中で、のんびり
と向かい合いながら元気に毎日を過ごし
ております。

●小石(瀬沼)京子(32年卒 立川市)

埼玉伝統工芸会館企画の小石京子創作
七宝展も3月で終わり、国交五十周年チュ
ニジアに出品参加、植樹祭も終わり、通
常の講座の日々に戻りました。富士森時
代はのびのびとのんびり楽しく過ごしま
した。今忙しく恵まれた日々を過ごさせ
ていただいています。人生は全ての人に
平等です。納得の人生を!自分の考えを
持ち、自己表現できるように在校生に期待
します。

●今野(藤縄)美子(32年卒 町田市)

現在、月々金曜日の午前9時から午後
5時まで勤務中。賛助金の納入が遅れて
すみません。勤務をしながら週1ゴルフ
に熱中しています。

●福田孝郎 (32年卒 横浜市)

現在も会社勤めをいたしておられます。事務局の方、ご苦労様です。今後ともよろしく願っています。

●川波 (上田) 静子 (32年卒 桂川町)

日本陸上競技協会のS級審判、書道・茶道・絵手紙講師をして多忙のなか、心豊かに心楽しく健康で頑張っています。昭和32年卒の皆さまによるしく。

●佐藤 裕 (33年卒 立川市)

今も仕事にスポーツに元気でやっています。今回は予定があり、総会に出席できません。役員の方々の熱心さに敬意を表します。

●白木 (楳本) 昌子 (33年卒 北野台)

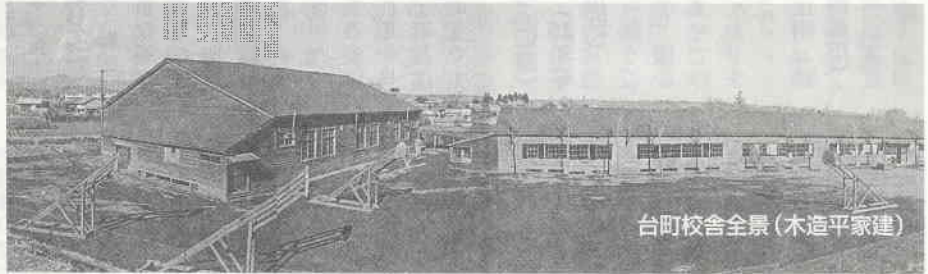
先日、富士森公園近くに行っていたおり、台町の旧校舎が建っていた辺りを歩いてみました。すっかり変わっていて、古い「節穴だらけの木造の校舎」がとっても懐かしく思い出されました。次回総会へは出席したいと思えます。

●品川 (峰島) 美智子 (33年卒 日野市)

昨年は2ヶ月ほど入院し、まだ本調子ならずで失礼します。役員の方々にたいへんお世話さまになります。心ばかりの協力をいたします。

●澤登 均 (33年卒 日野市)

ニホンライチョウの保護調査を続けて山を歩いて、もう40年になりました。山



台町校舎全景 (木造平家建)

に入らない時は、八王子近辺を小鳥の写真撮り歩いています。

●原喜久治 (33年卒 小宮町)

会長をはじめ、役員皆さまのご尽力に感謝しています。平成20年に卒業後50年の歳月を迎えます。半世紀を振り返り、記念の同期会の開催に向けて有志仲間と計画しています。開催時期など、ご意見・立案をお待ちいたします。

●加瀬靖之 (33年卒 八日市場市)

県立高校と千葉商科大学で非常勤の講師をやっています。

●田中 (原) 信子 (33年卒 小平市)

残念ながら都合が悪く出席できません。よろしくお願いたします。

●大和田 (馬場) 由紀子 (33年卒 立川市)

もうじき67歳。老母の介護と孫三人と遊ぶ毎日です。

●中村 (石川) 綾子 (33年卒 日野市)

時折、学校の前を通りますが、懐かしさを感じます。校門から出てくる学生さんを見ると何となく親近感を覚えます。卒業して、もうすぐ50年になろうとしています。高齢者の仲間入りをし、日々健康に気をつけ、趣味を楽しんでいます。

●本多昭蔵 (33年卒 府中市)

今年もシルバー人材センターの会員として市営駐車場の管理業務に従事しています。総会に出席させていただき予定ですが、最近「一期一会」という言葉をかみしめています。

●谷野 (高橋) 兌子 (34年卒 北野台)

現在、体調を悪くしてしまい、94歳の母を老人保健施設にお願いして療養に当たっています。母の方がとても元気になっています。元気になって富士森高校のクラス会に参加したいと思っています。いつもお便りを有難うございます。楽しみにしておりますので、続けてください。お願いします。

●古谷 (馬場) 美代子 (34年卒 羽村市)

同窓会報が送付されてきますと、皆さまの心温まる文章に、十代の頃を懐かしんで読んでいる自分をいとおしく思いました。同窓会事務局の皆さまのご苦労がよく判りました。これからも頑張ってください。

●岩波市恵 (34年卒 府中市)

いろいろとお骨折りました。き有難うございます。感謝申し上げます。

●望月 (山本) 満里子 (34年卒 静岡県 森町)

60代も半ばになり、最近体力の衰えを感じております。シルクロードの旅(7日間)を終え、帰宅したばかりです。総会当日はボランティアがあり、出席できませんので、よろしくお願いたします。母校もすっかり変わってしまったね。いつか一度訪ねてみたいものと思っています。

●小松 (木崎) 志津子 (34年卒 宇津木町)

66歳の誕生日をあと10日で迎えようと

しています。お陰様で毎日自営業の手伝いをしていきます。最近少し趣味の方に重点をおいています。クラス会は年二回行っています。私もよく出席します。元気なうちにやりたい事をしたいと、つくづく思う毎日でございます。

●谷合 (橋本) 美智子 (34年卒 狹山市)

5月早々より20日間くらい、娘夫婦が赴任しているアメリカのオハイオ州から西に東にと旅行してまいりました。とにかく広大な土地と人懐っこい人たちにも触れ、この歳になって本当に良い経験ができたと思っています。

●志柿辰生 (34年卒 長房町)

我が家の庭にも草も木も若葉が生い茂る季節となりました。日頃より事務局役員一同の皆さまには、大変お世話にお掛けしております。心より感謝申し上げます。お体を大切に頑張ってください。

●中田 (西村) 澄子 (35年卒 杉並区)

一日一日が慌しく過ぎていきます。同窓会のお世話は大変なことですが、同窓会報は、在校生の生活、卒業生の活躍がとてよ



朝礼風景

く解り、終わりまで読んでいます。手紙の処理に遅くなりまして、賛助金が、

を振り込みます。

●中山義隆(35年卒 八千代市)

総会には出席できません。同窓会世話
人の方、本当にお世話様です。

●地引勲(35年卒 東村山市)

還暦を4年過ぎてまで団体役員として
福祉関係の仕事をしていただいています。
ありがたいことですが、今年で退任し、
以後はとりあえずゆつくりし、いずれは
健康維持を兼ねて何か人様のお役に立て
させていただくことができればと思っ
ています。

●角(後藤)紀代子(35年卒 めじろ白)

5月5日子どもの日の出来事です。母
校の土手を通り抜け、長房の見事な鯉の
ぼりを89歳の母と80歳の叔母を連れて
見に行ってみました。足が不自由なため、
車窓からでしたが、5月の風に泳ぐ鯉の
ぼりを一目見たとたん、目が輝き、手
をたたく大喜びの母の姿に私が高校生だっ
た遠い日の母の愛と母校の風格ある姿に
心打たれた一日
でした。平凡は
思い出の宝です
ね。

●須賀(佐瀬)

●智恵子(35年卒
江戸川区)

会報有難うご
ざいます。懐か
しく読ませてい
ただいておりま
す。

●小沢正明(35
年卒 昭島市)

同窓会の運営
ご苦労様です。

出来るだけ応援し続けたいと思っ
ています。

●石井(宮野)絹子(35年卒 大横町)

定年から嘱託を3年で仕事を終えて2
年目です。趣味とそれに関する事で楽
しく過ごしています。お世話様です。

追伸 富士森公園辺りから現在の校舎に
移った頃を思い出します。水筒持参でし
た。

●石井(佐藤)みのり(35年卒 横川町)

窮地のなか、大変ご苦労様です。会報
を楽しみにしていますので、ぜひ今後と
もよろしく願います。

●川村(赤羽)啓子(36年卒 三崎町)

運営には大変なご苦労があることと思
いますが、ますますのご発展を祈念いた
します。

●樋口孝雄(36年卒 府中市)

診察券が増える毎日ですが、どうにか
過ごしています。今年5月初めに友人6
名と中国東北地方(大連・ハルビン・長春・
瀋陽)に6泊7日の旅行をしました。
日本に対する歴史認識がいかに根深いか
が理解できる旅でもありました。

●永井(田中)昇子(36年卒 調布市)

卒業してから40年以上が経っています。
けど一度も同窓会には出席したことはあ
りません。賛助金の件は同意しますが、
会報の送付はいりません。

●伴 鍊一(36年卒 宇都宮市)

退職して5年目ですが、引き続き宇都
宮北高校で講師として週3日教壇に立っ
ております。健康には気をつけています
が、実行力の無さ。「健康器具集めることが趣
味となり」朝日新聞の川柳に投稿してい
ますが、これもダメ。

●佐藤芳生(36年卒 相模原市)

昭和41年3月卒業の皆さん 還暦おめでとうございます

A 組



担任の先生方



- 山本一枝
- 野口重男
- 中沢友芳
- 小林和彦
- 田村悦治
- 込谷和之
- 岡谷栄木

E 組



D 組



フリーの生活の毎日です。春は櫻、秋は紅葉を求めて、東京・神奈川・埼玉・群馬・山梨・長野へ電車や車を使い、日帰り又は一泊旅行で旅しています。一人旅なので宿泊や昼飯の時に苦労しています。

●加藤守 (36年卒 横浜市)

まだまだ若い、いつまでも現役として頑張りたいけど、アルバイト程度に甘んじております。

●森山(新保) 和子 (37年卒 ふじみ野市)

元気にしております。皆様よろしく。

●三嶋征毅 (37年卒 立川市)

同窓会の総会には出席の機会が無いですが、ソフトテニスのOB会には参加させていただけます。

●井上孝雄 (37年卒 新町)

経費節減のため、会報は3年に一度くらい送っていただけたら満足です。

●石島 (和田) 幸子 (37年卒 新町)

会報、毎年楽しみにしております。賛助金納めました。元気で過ごしております。

●大熊 (中村) 八千代 (38年卒 ふじみ野市)

「年々去来の花を忘るるべからず」の気持ちで一日一日を大切に過ごしています。書を趣味にしておりますが、日展入選が夢です。今年は孫も4人になる予定です。

●大川勝義 (38年卒 西東京市)

小額ですみません。年金をわずかにもらっているだけで、申し訳ありません。

●島田 (秋原) 広子 (38年卒 小金井市)

元気に過ごしております。会報を手にし、甘酸っぱい思い出がこみ上げてきました。私たち、昭和38年卒年3月卒業、今年還暦組です。

●蜂谷京子 (38年卒 館町)

元気にしております。

●小峰敏雄 (38年卒 豊島区)

賛助金の振込を忘れていて申し訳ありません。

●伊藤 (金谷) 紗恵子 (38年卒 狭間町)

大変苦労様です。元気にしております。今後ともよろしくお願いいたします。

●大熊純治 (38年卒)

現在、石巻に単身赴任しております。7月から四国へ、日本四岳を全部廻ることになります。行く先々でゴルフ、写真、絵を楽しんでいます。生涯現役、頑張ります。

●橋口涼一 (38年卒 昭島市)

お陰様で今年も元気に桜の花を見ることができました。「明日ありと思う心の仇桜」と日々覚悟はしつつも、来年の櫻は見られるか。あと何度満開を見ることが出来るのだろうか、などといった思いをいたしてしまおうと今です。

●木下正秋 (38年卒 町田市)

幹事さんご苦労様です。予定があり参加できませんが、賛助金は振込させていただきます。

●山崎 (高橋) 具子 (39年卒 初沢町)

今年61歳。日本全国を夫とともに歩き旅したいと思います。昨年、大分に行きカルチャーショック。日本の良さを新たに知りました。歴史の勉強をもっとしておけば良かったとつくづく感じるこの頃です。高校近くには散歩でよく出かけております。

●平原 (小上) 久子 (39年卒 榎原町)

平成18年3月31日で定年退職いたしました。4月からはボランティア活動中心に日々を送っています。

●斎藤 (磯村) 君代 (39年卒 あきる野)



市)

職を離れて丸一年が経ち、年金生活者になるのも目前にきています。そんな中、会報「富士森」が届くと若かった、そして夢があつた高校時代にしばしば思いをはせることができます。毎日が楽しく充実していた時代です。会報の8・9ページの写真が正に級友です。何と懐かしい顔。みんな元気にしているかな？

●原(佐藤) 静江(39年卒 東久留米市)

今年2月下旬に、池袋三越で主人が第二十六回油絵展を開催いたしました。高校時代の友人がたくさん見に来ていただきまして感激いたしました。会場ではゆっくりお話してもできませんでしたので、後日再開いたしました。会食しながら高校時代のこと、家族のことなど、話が尽きず楽しい一日でした。高校生の時より一層親しく付き合うことができました。

●中野桂子(39年卒 鎌倉市)

会報11号に私たち昭和39年卒業生の写真が掲載されてとても懐かしく高校時代を思い出しました。

●薄井(窪田) 芳江(39年卒 狭山市)

教職員の方々の近況報告、嬉しく思いました。

昭和40年代の方々

●井上(黒沢) 秀子(40年卒 世田谷区)

お陰様で還暦になりました。あのセーラー服の乙女のころ、今日を考えたことはありませんでした。しかし、月日は流れて全てに老化を感じていますが、まだ働くぞと、都心へ通勤しています。楽しい思い出が多く、懐かしい我等が母校です。高校3年間、少し甘酸っぱい懐かしい出

会い。思い出いっぱいです。

●高田(稲村) 和子(40年卒 狛江市)

元気に過ごしております。2006年は私たちの学年は還暦になります。一日一日を楽しく健康に暮らしていきたいと思っております。

●谷岡(若下) 公子(40年卒 世田谷区)

子供たちも結婚し夫婦二人の生活になっています。趣味を楽しみ毎日です。同窓会はなかなか参加できませんが、無くなつてしまふのは寂しいです。よろしくお願ひします。

●丸山(上原) 文子(40年卒 葛飾区)

いつも会報を送ってくださり、有難うございます。以前、学校の前を通つた時、だいぶ変わったのにびっくりしました。制服が変わり、街ですれ違つても判らなくなり寂しい思いをしています。

●和智紀朗(40年卒 東久留米市)

杉並区立馬橋小学校で校長を務めております。本校では4年目、通算12年目の校長職に励んでおります。同窓会のお知らせいつも有難うございます。御無沙汰ばかりで申し訳ありません。幹事の方ご苦勞様です。

●三井(岡田) 京子(40年卒 北杜市)

年3回の海外旅行が楽しみ。山の中で自然とともに暮らしていますが、小鳥の声で目覚め、空気が爽やかで水の美味しい所です。田舎暮らしも良いものです。

●金子(西村) 直子(40年卒 杉並区)

昭和40年卒私たちも今年還暦を迎えます。皆さまお元気でしょうか。介護支援専門員(ケア・マネージャー)として高齢者介護補助の仕事が続いています。

●櫻村(安藤) 佐代子(41年卒 台町)

会報の近況報告の中に懐かしい名前を

発見すると嬉しくなります。41年卒は2006年4月に卒業後40年という事で同期会を開催しました。次は2008年4月の予定です。A組の皆さん、大勢出席して楽しい会にしましょう。お会いできる日を楽しみにしております。同期の皆さんも是非出席してください。

●土方克美(41年卒 千人町)

4月に同期会を開催して楽しい時を過ごしました。できれば総会にも参加したいのですが、仕事の都合で残念です。直前に予定が変わればよいのですが、皆様いつまでも元気で過ごしましょう。「還暦なにするものぞ」です。

●安部清孝(41年卒 相模原市)

元氣です。同窓会は、全クラスよりもまずはクラス担任を招いて行うのがスタートと思ひますが。

●遠藤(梅沢) 美代子(41年卒 国立市)

昨年の同窓会総会の校内見学でいろいろな設備が整った教室などを見たり、アジアドのパンを食べたり、とても懐かしく感じました。また、今年同期会で元クラスメイトとの電話番号交換など、若い時代の話に花を咲かせ、楽しい時を過ごせました。来年は還暦の同窓会です。

●秋山達夫(41年卒 大目町)

今年、卒業40周年の年。4月16日京王プラザホテルで同期会開催。60名の仲間が集いました。高校時代の仲間とは

実にいいものです。仲間の輪(和)を大切にしていきたい。

●川村幸一(42年卒 散田町)

近々、野球部のOB会を創設したく、この件よろしくご指導願ひます。

●天野充広(42年卒 立川市)

同窓会役員の方々には大変お世話になっています。今後よろしくお願ひします。皆さまよろしくお伝えください。

●糠信(村上) 敏子(42年卒 神戸市)

現在、専業主婦となり、何か落着かず目標になることを探しています。

●森久保潔(42年卒 相模原市)

幹事の皆さま、大変ご苦勞様です。当日は公務で参加できません。申し訳ありません。高校時代のバスケットボール一色の3年間がとても懐かし、昨日のこのように思い出されます。

●江渡成幸(43年卒 東中野)

体を壊しながら、小さな会社を営んでいます。野球部の創立3年目のメンバーでもあり、高校野球シーズンには、高校の動向を含めて青春の思い出が目の前に浮かびます。その中で今、OBの人たちへ呼び掛け、OB会的な会を作り現役のメンバーの支援を検討中。

●近江(井上) 貴美子(43年卒 三郷市)

いつも会報でみなさまの様子を拝見するだけで、なかなかお目にかかれませんが、元氣であります。夫は3年前に定年退職し、息子はやっと大学を卒業し、働き出しました。私は、木彫を教えたり、プールへ泳ぎに行ったり、好きな縫い物をしたり元氣で過ごしています。

●宮内和男(43年卒 北区)

クラス会は毎年1回しています。3年程前より様々な病気にかかり、辛い日々

昭和42年3月卒の方々へ

今年、卒業40年目の年。同期会・クラス会を開催してみませんか。通費を応援します。

を過ごしています。気持ちはまだ30代のつもりです。

●大崎(高橋) 百合子(43年卒 立川市)
趣味のリコーダーや小型のハーブで中間とアンサンブルを楽しんでおります。

●清水操(43年卒 西宮市)
札幌で単身赴任しています。

●吉原(森村) 扶佐子(43年卒 子安町)
元氣です。

●会田(中沢) 由美子(43年卒 寺田町)
先日、浅川の八重桜と鯉のぼりを見てきました。草花に目が行くのは年をとった証拠かなとも思います。

●高杉(藤沼) 秀子(43年卒 東大和市)
役員の方々、お世話さまです。「卒業生は等しく同窓会員・・・」そのとおりだと思います。同窓会にはなかなか出席できませんが、会報は楽しみにしていますので、よろしく願っています。

●天野充広(43年卒 立川市)
同窓会役員の人には大変お世話になっています。同窓会報を楽しみに読ませていただいています。仕事上なかなか参加できません。よろしく願っています。

●尾川幸次(43年卒 片倉町)
区画整理で番地の修正がありました。

●佐藤(長澤江里子) 江里(44年卒 仙台市)
参加できずに申し訳ありません。できれば来年こそは参加したいと思っております。

●藏満(内藤) ちづ子(44年卒 大和田町)
4月から職場が由木中央小となり、王子一児童数が多い学校で、毎日給食を作っています。当日は運動会があつて残念ですが欠席します。

●藤本利明(44年卒 日野市)
2年間、母校の中学校野球部に関わりましたが、部活を指導する教員不足が深刻です。子どもの数も減り、仕方の無いことだと済ませて良いものなのでしょうか。富士森の現状はどうなのでしょう。賛助金3口お送りします。会報を毎回楽しみにしています。今後ともよろしくお願いたします。

●孤田元一(44年卒 元横山町)
会の運営有難うございます。賛助金1口を振り込ませていただきます。総会は仕事で参加できません。皆様によろしく。

●中川(山崎) 晴美(44年卒 福生市)
毎日、実家の文房具店でアルバイトをしています。いろいろな人とおしゃべり



▲文化祭風景

ができて刺激を受けています。
●菅野(野々山) 幸枝(44年卒 大阪市)
バスケット部所属。皆さまお元氣ですか。懐かしいです。

●長沼(但野) 愛子(44年卒 笛吹市)
今年も新緑の美しい季節になりました。役員の方々は皆様にお世話さまです。現在、主人の母の世話をしており、外出することが難しい状態です。賛助金は1口ですが協力させていただきます。

●小椋きよみ(44年卒 甲州市)
桃の花の季節。塩山は桃色に染まります。桃畑に囲まれた我が家は、友人たちがお花見に訪れ、忙しい反面、とても楽しい時間を過ごしております。

●小葉(和智) たか子(44年卒 守谷市)
夫が定年を迎え、一区切りついた気分です。延長してまだ勤務してしておりますが、年金暮らしもすぐ来るのだなあと思う今日この頃です。これからこそ楽しんで第二の人生をスタートするつもりです。つくばエクスプレスの開通で八王子が近くなりましたが、今回は予定があり総会



▲体育祭風景(仮装行列)

は欠席です。
●野口 晃(46年卒 長房町)
ゴルフ場で同窓生に会い、たまに一緒にゴルフをしています。

●木下(山下) 淑子(46年卒 府中市)
同窓会役員の方々は、いつもお世話になっております。会報を毎年懐かしく読ませていただいております。賛助金、ヘソクリの中からほんの僅か振り込ませていただきました。少しずつの賛助金なら毎年でも大丈夫かしらと思えます。頑張ります。

●石塚(橋本) 裕子(46年卒 東町)
同窓会役員の方々はご苦労をお掛けします。賛助金1口をお送りいたします。近況といつても昨年来の静かな毎日です。

●木寄(小張) 佳子(46年卒 日野市)
八王子から日野に引越しました。心機一転頑張ろうと思っていた矢先、両方の五十肩に悩まされている毎日です。

●西沢 明(46年卒 長野県上田町)
家族5名元氣で長野の地で過ごしています。卒業以来30年振りに母校を訪問しました。立派な施設を見学しました。今後とも母校の発展をお祈り申し上げます。役員の方々のご苦労に感謝申し上げます。

●神山房子(47年卒 国分寺市)
幹事の方々と苦勞さまです。

●今西(高木) 淑子(47年卒 さいたま市)
毎年、総会が開かれる時期は同じですね。仕事と重なって参加したことはありません。とても残念です。

●高野 薫(47年卒 羽村市)
釣りに旅行に特に温泉が身にしみる年頃になりました。そろそろ黙ってそば打



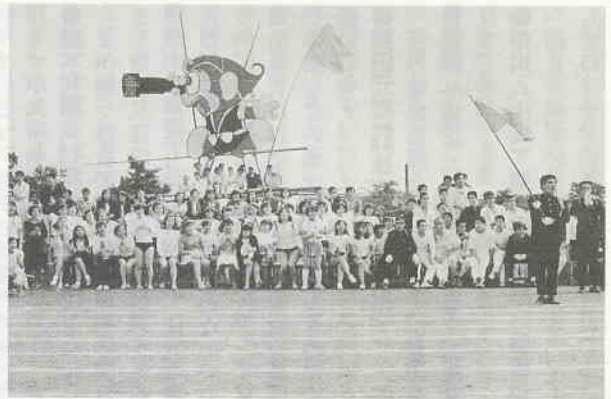
▲西八王子駅入口(登校風景)



▲下校風景(橋はまだ石造り)

ちの境地かも知れませんが、でも先生に怒られた事がやけに思い出深くて30数年振りのクラス会(47年3B)を八王子で行なった時は、昨日のように語ってしまいました。同窓会報が充実していて、とても楽しく読めました。幹事様ありがとうございます。

●松村(小川)英子(47年卒 府中市)
昭和47年6月から都立高校、市立小学



▲体育祭応援風景

校の東京都採用の事務職員として33年間勤めてまいりましたが、平成17年3月に退職しました。子どもの面倒を見られるのも今しかないと思っただけです。小学校までは祖父母、学童、塾のお世話になりました。中学校でも帰宅時に親が居ると子どもは安心するようです。手作りのお弁当持参で学習塾に通っています。

●小山 進(48年卒 羽村市)
同窓会の永続的发展に向け賛助金導入の件ご賛同申し上げます。

●原島(長沼)恵子(49年卒 国立市)

ケーナ(アングレスの縦笛)を始めて3年半。頭の中はいつもフォルクローレが流れています。今は、一カ月後の発表会に向けて猛練習中ですが、終わったら他の楽器にも手を伸ばしてみようと思っています。とりあえずギターが弾けるようになって、いつか仲間とグループ演奏するのが夢です。

●萩原(金子)路子(49年卒 城山町)
上の娘が就職し、下の娘が大学4年となり就活中。やっと自分の時間が持てそうだと思うと、身体が言うことをききません。定年まであと10年となり、無事に終えることが出来るか不安に思えるこの頃です。

昭和50年代卒の方々から

●神原嘉孝(50年卒 昭島市)

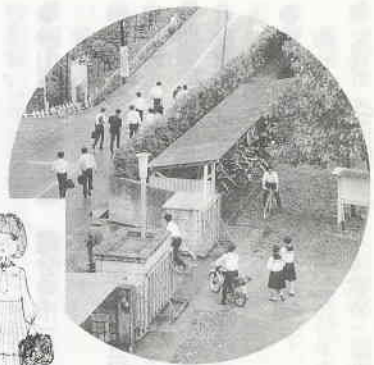
昨年は総会に参加させていただきました。木造のあのボロボロ校舎が素晴らしい姿になって、びっくりです。総会での諸先輩の若々しさ、後輩たちの頼もしさ。うん、まだまだ負けられない気持ちになりました。1万2千人のお世話をしている幹事の皆さま、よろしく願っています。

●戸倉光聰(50年卒 上野原市)

昨年末から今年にかけて体調を崩しましたが、最近はいよいよ元気になり、ほぼ元通りです。いろいろなストレスが原因でした。うまくストレスを解消しながら人生を楽しみたいものです。

●加藤昌治(50年卒 小平市)

平成17年5月よりモスクワに単身赴任中。平成16年4月東芝本社から子会社の東芝テック(株)に入社。複写機の営業担当としてモスクワ事務所長として現在、



▲下校風景

赴任中。更に3〜4年駐在予定。

●田中(長谷川)こず枝(51年卒 日野市)

昨年は、息子のサッカーチームの代表として一年間、試合や行事で毎日追われるような生活でした。終えた今では楽しかったと思っています。今は娘とともにコンビニで仕事をしています。これもまた楽しいものです。

●堀 泰一(51年卒 八千代市)
住所変更しました。

昭和52年3月卒の方々へ

今年は卒業30年目の年。同期会・クラス会を開催してみませんか。通信費を応援します。

●狩井真理子(52年卒 明神町)

軟式テニス部OB会で母校のテニスコートにも行っています。いつも会報を有難うございます。

●伊藤(小林)厚子(53年卒 甲府市)

今春、思いがけなく新居を得ることができ、20年の親との同居生活にピリオド。自由な毎日を送っています。

●坂田義人(55年卒 別所)

今年、証明書を発行してもらいに久々に学校に行きました。校舎も新しくなり、プレハブ校舎が懐かしくなりました。仕事で総会には出席できませんが、級友やクラブの先輩・後輩に会いたいです。

●大場秀明(55年卒 中野区)

現在、病気で月1回の定期診察と薬で今のところ一般の人と変わらない生活を送っています。日中の活動はデイケアの参加、ボランティア活動、就職活動などです。

●酒井 宏(55年卒 府中市)

仕事は、自動車会社で設計をしています。ここ数回、3Bのクラス会を行なったのですが、毎回決まったメンバーで10名ほどしか集まりません。是非、私に連絡ください。

●井上 進(56年卒 佐倉市)

いつも会報有難うございます。大学院での学生生活が終わりました。また、社会人としての日々を送っております。同級生の皆さんもだいぶ変わっているのだろうなと感じています。

●桑原(池原) 由江(57年卒 南魚沼市)

中越地震を乗り越え、減木煮過ごしています。いつも八王子の空を思い出し、懐かしい高校時代を思い出します。いつか同窓会に出席できる日を楽しみにしています。事務局の皆さま、会報を毎年楽しみにしています。ご苦勞様です。

●馬場(吉原) 真由美(57年卒 中野上町)

今年、一人息子が富士森に入学しました。入学式、保護者会と久しぶりに母校に出

向きました。すっかり変わってしまっていて、少し戸惑いましたが、とても懐かしい気持ちでいっぱいになりました。毎年、会報の送付有難うございます。

●吉川(町田) 和美(58年卒 日野市)

今年は、二人の娘も高3と中3。上の娘もいよいよ富士森で最後の年です。今、最後の体育祭に向け頑張っているようです。1年、2年と歩行会が中止でしたので、さて今年は何? 来年からは二人そろってOBです。不思議な気持ちです。下の娘は、どこの高校に入れるのでしょうか。少し楽しみです。

●小澤真美子(59年卒 長房町)

「教職員の方々から」の近況報告で家庭科の河内美恵子先生のお名前を見つけ、懐かしく思いました。先生の西城秀樹のコンサートのお話は、本当に面白かったです。

●浅野信子(59年卒 子安町)

2001年12月、アメリカから帰国し、今は子供たちに英語を教えながら、音楽活動しております。1年に1回ぐらいはコンサートも開いております。打楽器奏者で、ソロではマリリンバ(木琴)なども演奏します。最近では、打楽器デュオを組んでいます。手作り打楽器のコンサートなどもやっております。今年は、10月9日2時から八王子市のクリエイトホールでデュオコンサートを行ないました。また、11月17日は八王子音楽院の講師たちと室内楽のコンサートを行ないました。ぜひ来てください。

●増子優一(59年卒 鉚路市)

現在、北海道の鉚路工業高校で国語科の教員しております。野球部の予選の結果は、新聞紙上で拝見しております。

母校の同窓会報より、八王子の暑い夏、甲州街道の銀杏並木、正面に見える富士山、台風のような校章が思い出されました。北の大地より御会の更なるご発展を祈念申し上げます。

●安岡隆典(59年卒 府中市)

住所変更しました。

●湯浅(市川) 真佐美(59年卒 港区)

現在、2歳1カ月の育児奮闘中です。

昭和60年代卒の方々から

●小野(峯村) 妙子(60年卒 館町)

今、仕事と介護、家事と忙しい日々を送っています。今年ケラスメイトの岸さんがお亡くなりになり、心寂しく思いました。久しぶりに同窓の友と葬儀でお会いしましたが、変わらぬ心の絆に心温まる思いがしました。また、20年経っても変わらぬ恩師・鈴木義雄先生の想いに深く感動しました。

昭和62年3月卒の方々へ

今年卒業20年目の年。同期会、クラス会を開催してみませんか。通費を応援します。

●山田(山岸) 順子(62年卒 埼玉県三芳町)

結婚して、もう14年が経ちます。小5の息子、小2の娘がいます。実家に遊びに行くとき々家族でサイクリングしながら富士森高校前を通ることがあります。とても懐かしく楽しい思い出がいっぱいになります。毎日、仕事、子育てと忙しい日々ですが、頑張っています。

●南(佐藤・松澤) 尚子(62年卒 散田町)

ご連絡有難うございます。住所・苗字が変わりました。今年からソフトテニスのOB会に入会させていただきました。62年卒のテニス部の皆さん、また一緒にやりませんか。

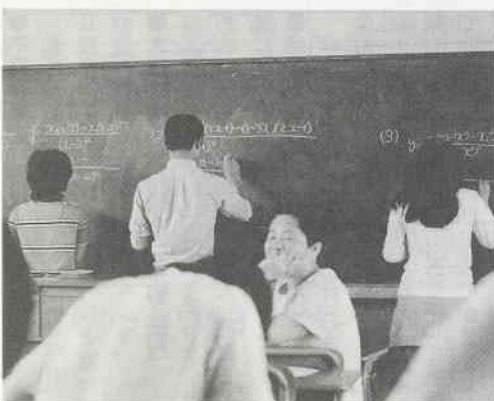
●室屋信治(62年卒 大和田町)

3・4年に一度、クラス会を行なっています。関谷先生も北海道から参加してくれています。昨年も20数名程でクラス会を開きました。連絡先の不明な方が数名いますので、何らかの形で連絡が取れればと思っています。

平成年代卒の方々から

●佐藤(山田) 春美(元年卒 会津若松市)

一度も総会に参加したことがありませんが、我が母校の事は気になります。同級生を誘って一度は出席してみたいです。



▲授業風景

す。

●岡部元春(鈴木) 蘭美(2年卒 初沢町) 初めて近況報告をさせていただきます。

私たちは2年4組、3年4組と2年間、同じクラスでした。そして卒業。7年とちよつと・・・3く4回目のクラス会の後よりお付き合いが始まり(平成9年から)、平成12年結婚。そして昨年(平成17年10月に待望の赤ちゃんが産まれました。3人家族となり、大変ですが楽しい毎日を過ごしています。

●木部 章(2年卒 日野市)

お腹の出っ張りが気になりだし、トレーニングに通い始めました。汗を流すことは本当に気持ちが良いと実感しています。

●上高貴利(3年卒 上恩方町)

交番勤務から交通課勤務へと配置換えとなり、主に運転者に対する講習等を担当しています。もう卒業してから15年も経つんですね。3年卒の同期の皆が元気でやっていることを願います。

●高須希代子(3年卒 下恩方町)

住所が変わりました。

●石井貴子(3年卒 日野市)

現在、アメリカ・ニュージャージー州のクリフサイドという所に在住、勤務しております(家族より)。

●櫻(田中) 環子(3年卒 横須賀市)

昨年、結婚して八王子を出ました。姓は田中から櫻に変わりました。結婚前は実家に居りましたので、富士森高校の前を良く通りましたが、最近はなかったの、同窓会の案内を見て、とても懐かしく思いました。いつか参加させていただきたいと思っております。

●島田(砂川) 美映(4年卒 横山町)

住所・姓が変わりました。

●若林(岡田) 奈央子(4年卒 川口町) 7歳と1歳の男の子のママをしています。

●蜂谷正義(5年卒 館町)

元気にしております。

●遠藤慎友(5年卒 泉町)

昨年冬、オーストリアのウィーンを旅しました。寒波の影響で寒かったんですが、良い経験ができました。ピッツアの味が忘れられません。豊川先生、お手製の野菜を送ってください(笑)。

●依田 誠(8年卒 石川町)

レストランで働いているため、いつも出席できず申し訳ありません。

●吉本瑞恵(8年卒 日野市)

会報の送付有難うございます。

●熊谷圭三(8年卒 日野市)

外回りから内勤へ異動して1年。休みの日も出勤することが多くなり、プライベートな時間が減ったのが少し寂しく感じています。そんな中、1回だけ同級生とお酒を飲む機会がありました。まさか卒業後にこんなことがあるなんて思わなかったもので、嬉しかったです。この会報が届くと楽しかった思い出が甦ります。運営等大変だと思いますが、頑張ってください。

平成9年3月卒の方々へ

早いもので今年、卒業10年目の年になります。そろそろ級友たちに会いたくなったりしませんか。同期会・クラス会を開催する際の通信費を応援します。事務局までご連絡下さい。

●平野由香(9年卒 下恩方町)

イギリス在住です。大学で博士号後期を勉強しています。

●萩原 慎(9年卒 世田谷区)

結婚しました。

●小林 成(10年卒 入間市)

引越しました。そして、昨年の9月に結婚しました。

●三谷裕子(13年卒 船橋市)

昨年11月終わりより千葉県の方で一人暮らしを始めました。仕事は船橋の方で仏壇・仏具の販売を行なっています。入社して1年経ち、ようやく仕事も覚え、仏に關して少しは詳しくなりました(笑)。

●堀江修平(14年卒 あきる野市)

昨年5月に引越しました。

●大坪沙弥香(14年卒 七国)

看護師として働いています。引越しました。

●木立春美(15年卒 大楽寺町)

動物病院に勤務して今年で2年目。毎日残業で大変です。学生時代と違って、お金はあるけど時間が無い・・・。

●太田菜穂子(16年卒 中野上町)

無事に大学3年に進学しました。月の初めに体調を崩しましたが、回復し、元気に過ごしています。

●金子美貴(18年卒 日野市)

卒業してから2ヶ月しか経ちませんが、なんとか新しい生活に慣れてきました。富士森の同級生が誰もいない学校ですが、新しい友達を作って、毎日楽しく生活しています。総会には出席できませんが、これからもよろしくお願ひします。



▲よく通ったあの店

計 報

謹んでお悔やみを申し上げます。

- ▼伊東敏男(数学科) ▼岡田栄吉(英語科)
- ▼羽塚(小林)恵美子(23年卒) ▼内田(中村)恭子(24年卒)
- ▼相田(近藤)教子(28年卒) ▼村下(橋本)久栄 ▼中山(土屋)カヨ子(30年卒)
- ▼田辺コノエ(31年卒) ▼関澤弘子(33年卒)
- ▼杉浦(梅田)高子(35年卒) ▼紫草宣弘(36年卒) ▼広沢(山田)英子(45年卒)
- ▼照井良策(46年卒) ▼倉重亨(61年卒)

賛助金

359名の方から
165万7500円の支援

平成18年度の第11号同窓会報で卒業後30年を経過した会員及び旧教職員の方々へ賛助金をお願いいたしました。平成19年3月末までに359名の方から165万7千500円をお寄せいただきました。有難うございました。ここで、心からお礼申し上げますとともに、賛助金をお寄せいただいた方々をご紹介します。なお、掲載は順不同です。

【旧教職員】

浅輪豊治、池内澄、石井清、伊東敏男、植松照子、内田公彦、大角幸子、大高智恵子、岡本昭二、岡谷栄木、小野寺鈴子、北川浩平、小峯英夫、佐藤有弘、佐藤公作、佐藤満、佐藤祐治、鈴木精一郎、雙田雄一郎、染谷知子、高水典夫、柄本忠良、豊川紘、野澤倉一、林 雅美、半抗靖雅、平島御蔵、三井邦子、三宅博士、森田多恵子、両角倉一、山本進

【昭和20年代】

芦川(長田) エイ子、石井(大塚) 英子、石井光子、井上(田中) ヤヲ子、宇津木恵美子、梅原(粟本) 栄子、大久保(竹内) 幸子、大澤(小町谷) マヨ子、小川(小島) 孝子、奥住(大堀) 晴子、小野(蘆原) 久子、小侯(新野) 京子、春日(指田) 常子、川本(井上) 充子、木代十三子、斎藤楨、久野木(伊藤) 伊久子、小林(湯沢) 知子、佐伯美子、坂口(井上) 房子、坂本文利、佐藤次朗、佐藤(羽生) 朋子、四条(内田) 定江、清水(櫻井) 文子、鈴木(高橋) 桂子、関口(山上) 和子、平(染谷) 美智子、高橋(中村) 仁子、塚本(河野) 房子、富井(篠崎) 君子、永嶋(松村) 和子、野本(桶田)

文子、長谷川道子、羽鳥(浜村) 喜代子、平沢(矢作) セツ子、藤宮(八木) 静江、松本政子、松本文子、峯尾(諸星) 勝江、三宅(藤崎) 末子、宮沢元英、村内薫、守口(平野) 千恵子、両角(岩田) アヤ子、山口(小林) 吉江、山口(横倉) 好子、山田かね、山宮(神保) 晴乃、山脇(小室) 佐智子、吉野(浜田) 利子

【昭和30年代】

新井(坪井) 松、有馬(佐藤) 廣子、安藤功、池田(佐々木) 珠子、石井(佐藤) みのり、石井栄一、石川剛毅、石澤(五十嵐) 欣哉、石島(和田) 幸子、石田(原) イツ子、石田(渡辺) ケイ子、石田(串田) 典子、板倉(水越) 喜久子、市川(雨宮) 淑子、市川(松島) 路子、伊東(斎藤) 美津子、井上孝雄、岩崎伸光、岩波市恵、上田(志村) 美代子、薄井(窪田) 芳江、内野弥生、榎本陸郎、迫分(関澤) 悦子、大石皓二、大川勝義、大木茂、大久保絹子、大熊英昭、大日向綾子、田原(古澤) 初枝、尾崎友彦、小沢正明、小山田(馬場) 耀子、加瀬靖之、加藤一守、加藤(清水) 登志江、鎌田(森田) 久子、上川昇一、河井茂、川波(上田) 静子、川村(赤羽) 啓子、木下昭男、木下正秋、木下(片山) 和江、木村(時岡) 敦子、清沢善十、倉田義和、耀(山本) 展子、小石(瀬沼) 京子、小島秀弘、小島和雄、小峰敏雄、今野(藤縄) 美子、酒井弓子、迫田好史、佐藤(白鳥) キミ子、佐藤(橋本) 秀弘、佐藤芳生、座本(日向野) けい子、志柿辰生、品川(峰島) 美智子、清水(小野) 陽子、志村雅晴、志村(宮崎) 美知子、下平(横倉) 正江、下埜(泰地) 美紀子、須賀(佐瀬)

智恵子、杉村かほる、杉本清江、鈴木忠、関(中島) 政子、関澤弘子、大丸博功(渋谷) 美千代、武田(塚本) 多恵子、谷合(橋本) 美智子、玉川安国、塚田茂夫、土屋(諸角) 雅子、土井俊雄、十河(森田) 由喜子、富松隆、外山(斎藤) 弘子、中島(井上) 正枝、中島(丸林) シゲ子、中田(西村) 澄子、中山義隆、沼野黙、野崎野梨子、野村(小川) 綾子、則武宏一、橋口涼一、橋本(御手洗) 悦子、橋本(金井) 訓子、蜂谷京子、服部(小沢) ワカエ、花形(今福) 豊子、花沢(佐々木) 久子、馬場(武井) 延子、浜田(平野) 千賀子、引地正勝、樋口孝雄、平塚(坂田) みさ、平柳勝美、古谷(馬場) 美代子、本多昭蔵、真尾(瀬沼) 照子、松尾征三、三嶋征毅、三秋恭子、峯尾孝好、向島(石森) 光子、村田恵昭、望月(工藤) 千賀子、森田功、谷野(高橋) 兎子、山口(斎藤) 正子、山崎(高橋) 具子、山田文子、湯原(沢柳) 節子、吉川(鈴木) 孝子、吉野(向山) 美江、渡部(岩下) 弘子

【昭和40年代】

相澤祐治、会田(中沢) 由美子、青木一世、秋山達夫、秋山(塚本) 芳恵、磯山圭子、阿部(伊藤) 富美子、天野充広、飯田(石田) 恵美子、五十嵐(阿部) 磨智子、生野(鈴木) 君子、池田二美男、池田(大道寺) 充子、石井栄、石川明、石川(小峰) 美知子、石渡辰郎、伊藤紀夫、井上(黒沢) 秀子、今西(高木) 淑子、入江敬一、梅澤重明、遠藤(梅沢) 美代子、遠藤(浜中) 僚子、近江(井上) 貴美子、大井一志、大井純、大槻(長田) 法子、岡部正明、岡村(斎藤) 麻子、尾川幸次、小薬(和智) たか子、小椋きよみ、長田(向山) 正子、角野由夫、加藤美、加藤(新海) 政子、金子(西村) 直子、金子勝、金田(五十嵐) 優子、鎌田(森田) 久子、神山房子、川島(久保田) 克枝、川端(佐藤) ミツ子、川村幸一、河村(小峰)

誠子、木下(山下) 淑子、工藤真智子、久保昇、倉田(高木) 智子、蔵満(内藤) ちづ子、小暮(市川) 敦子、小林(鈴木) 章子、小林(小泉) 京子、菰田元一、小山進、斎藤善一、阪口(清水) 富美子、坂口(荒井) 絹子、佐々木岸男、佐藤久子、佐藤(長澤) 江里、佐藤栄一、沢塚敏彦、篠塚行夫、篠原(萩原) みゆき、柴崎守史、芝山通広、渡川(宇田川) 朝子、清水(石川) 恵美子、新藤(小作) 節子、菅原(石井) 英子、鈴木達雄、鈴木久雄、曾根川寿一、高杉(藤沼) 秀子、高野薫、高橋(梶原) 知子、田島研一、田中恵子、谷岡(岩下) 公子、塚本(鈴木) 弘子、津田(吉見) 幸子、土屋美鳥、当麻留治、富樫(笠井) 美佐子、利根川洋子、富塚(小室) 紋子、溜淵維博、中川(山崎) 晴美、中島暁、中島薫、中島隆、長瀬(中丸) 晴江、中田(加藤) 浩子、中西秀二、長沼(但野) 愛子、西沢明、野口真知子、野崎勝也、野崎(堀口) 三千代、馬場(宮坂) 幸枝、長谷川隆司、早川(田中) 澄得、原嶋(内田) 正子、原島恒雄、原島(長沼) 恵子、菱山寛治、福島久夫、福山均、藤本利明、藤本(石井) 芳子、古谷哲夫、堀井(田中) 玲子、松坂章二、松原滋(加藤) 利江、松日榮保子、松村(小川) 英子、丸山(上原) 文子、丸山(沢柳) 敦子、宮杜達、村野美佐子、目黒喜一、森久保潔、山本保仁、山本博史、横倉剛、横溝秀行、吉岡(鳴島) 和子、吉田誠司、吉原(森村) 扶佐子、吉峰和春

【昭和50年代】

秋山まゆみ、阿部晴夫、五十嵐智、石川(岡野) 幸子、石塚(熊手) 裕子、石橋(山口) 香代子、岡崎良一、狩井真理子、近(谷野) かおる、榊原嘉孝、星野光子、森下(高田) 誠子、山本英雄、吉田(三室) 撰子
◆卒業年度・旧姓をお知らせください
石崎妙子、土手恵子、真野目孝子、米田政子

クラス会だより

卒業後50年目の同期会

(昭和31年3月卒)

大丸博功

去る平成18年10月22日(日)に第17回同期会を八王子市内にある「エルシー」にて開催したところ、48名もの多数の出席者を見ました。午後1時から3時半までの短い時間でしたが、旧交を温め、楽しく有意義に過ごすことができました。また、第18回目を開催する時に、元気に再会できることを約束して解散しました。



▲次回の元氣な再会を期して

- 平成十九年度 事業計画案
1. 同窓会報「富士森」の発行
13,000部発行
 2. 学校行事に参列
 3. ①入学式 ②文化祭 ③歩行会 ④卒業式
 4. 幹事会の開催
 5. ホームページの維持管理
 6. 在校生支援
 7. 同窓生支援
- 平成十九年度 役員紹介
- 名誉会長 富岡康夫校長
会長 長谷川隆司(S41卒)
副会長 水越幸雄(S43卒)
菱山寛治(S44卒)
- 幹事
松尾征三(S32卒)・小石京子(S32卒)・
福田文夫(S33卒)・秋山達夫(S41卒)・
木下淑子(S46卒)・須藤浩(S50卒)・
戸倉光聡(S50卒)・東浦由理夫(S58卒)・
長島光男(H8卒)・山田賢一(H8卒)・
根本猛(H8卒)
- 会計監査 馬場幸枝(S44卒)・近かおる(S54卒)・
星野光子(S50卒)・松坂章二(S45卒)・
錦織政晴(S46卒)

平成19年度予算案

一般会計 (収入の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
前年度繰越金	3,021,820	
同窓会費	1,200,000	6,000円×200名
賛助金	100,000	3,000円×30名+10,000円
雑収入金	10,000	
合計(①)	4,331,820	

(支出の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
運営費	70,000	
通信費	50,000	
交通費	130,000	
備品費	0	
総会費	100,000	
会報発行費	2,000,000	
文化祭費	50,000	
ホームページ維持費	60,000	
予備費	70,000	
合計(②)	2,530,000	
次年度繰越金(①-②)	1,801,820	

特別会計 (周年事業基金) (単位:円)

区分	予算額	説明
周年事業基金	10,000,000	
合計	10,000,000	

(在校生支援金 収入の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
前期繰越	3,302,500	
増額	0	
預金利息	0	預金利息
合計(①)	3,302,500	

(在校生支援金 支出の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
卒業生記念品代	250,000	卒業証書ホルダー、皆勤賞等
クラブ支援費	100,000	
合計(②)	350,000	
次年度繰越金(①-②)	2,952,500	

(同窓生支援金 収入の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
前期繰越	3,288,940	
預金利息	0	
合計(①)	3,288,940	

(同窓生支援金 支出の部) (単位:円)

区分	予算額	説明
クラス・同期会補助	300,000	
合計(②)	300,000	
次年度繰越金(①-②)	2,988,940	

編集後記

同窓会への入会は、卒業時に終身会費として一定の金額(平成3年から7年度までは1万円)を納めたことで認めてきた。平成11年度から入会に際して、入会の意味確認を行なうこと、との都の指導があった。私たちが卒業したときのことを思い返した。自分で会費を納めたとの記憶が無い。おそらく言われるまま親がそのまま会費を納めていたのだろう。今の時代に自分がいたとして、同窓会に加入するかと問われれば、考え込んでしまうだろう。学校側からは、他校に比べて1万円の会費は高いとの指摘もあった。しかし、今年度から6千円に減額したが、それでも97名(273名中)が加入しないと的意思表示をした。つまり、金額の問題ではないということ。同窓会に入るメリットが在校生には余り感じていないということなのだろう。では、どうやって同窓会の存在をもっと身近に感じてもらえるのだろうか。さらに悩みが深くなった。

毎年、総会の出欠通知に合わせて近況報告をお寄せいただく件数が増えた。特に昭和20~40年代、50歳代以上の同窓生からの報告が多い。皆さん元気です。そして、この年代の方々が同期会をよく開いている。やはり、卒業後20年以上経つてくると昔の仲間が恋しくなるのだろう。かくいう私も卒業後40年以上が過ぎた。そろそろ同期会でも開いてみたい。あの時、胸焦がした彼女はどのようにしているのかな……。会ってみたい。



同窓会ホームページ

<http://www.fujimori-ob.com/>

同窓会では、ホームページを開いています。会報や幹事会の状況、学校行事の紹介など、タイムリーな報告を掲載しています。一度検索してみてください。